

横浜港本牧ふ頭で過去最大のコンテナ船 『CMA CGM HYDRA(シムエー シーゾーエムビラ)』が初入港

平成30年6月22日(金)、オーシャンアライアンスのメンバーであるフランスの船会社CMA CGM社により、今春から新たにサービスを開始した南米航路「ACSA1」に投入されている「CMA CGM HYDRA」が大水深高規格ターミナルである本牧ふ頭D4コンテナターミナルへ初入港しました。同船は、本牧ふ頭に寄港するコンテナ船としては過去最大の11,000TEU型の船となります。

1 本船詳細

本船名	CMA CGM HYDRA	船籍	英国
総トン数	128,600 G/T	コンテナ積載数	11,040TEU
全長	347.2m	全幅	45.2m

※これまでの本牧ふ頭での過去最大船は、平成29年6月入港の「CMA CGM BUTTERFLY (111,249G/T 9,953TEU)」

2 ローテーション

高雄～香港～蛇口～寧波～上海～釜山～マンサニロ～ラサロカルデナス～ブエナベンチュラ～サンアントニオ～カヤオ～ラサロカルデナス～マンサニロ～横浜(木曜日)～釜山～高雄



本牧ふ頭に着岸する「CMA CGM HYDRA」



港湾局長より船長へ記念品贈呈

(オーシャンアライアンス)

3大アライアンス(複数の船会社によって世界規模で航路やサービスを運航する運営形態)の1つで、CMA CGM(フランス)、コスコ(中国)、エバーグリーン(台湾)、OOCL(香港)4社によって構成(CMA CGM社)

世界第3位のコンテナ輸送量を持つフランス(本社:マルセイユ)の船会社

横浜港には、グループ船社を含め、北米航路、南米航路、豪州航路、東南アジア航路が寄港

写真のデータご希望の場合は、港湾局物流運営課までご連絡ください。

お問合せ先

港湾局物流運営課長

岩上 教行

Tel:045-671-2919